

みんな元気に「輝いて生きる」。それが私達の願いです。

Information

介護支援スタッフ、  
生活支援スタッフ募集中!

未経験者  
歓迎

✉️ sainyou@n-ikuseien.jp

📞 0595-65-0271 (担当:西浦・川出)



vol.120  
2021.12.1発行

発行:社会福祉法人 名張育成会 広報委員会 〒518-0615 名張市美旗中村2326  
TEL 0595-65-0271 FAX 0595-65-2936  
発行責任者:市川知恵子 編集責任者:宮田義則 編集長:佐伯典昭(株式会社サンエイ)  
編集デザイン主任:新井知子(株式会社サンエイ) 題字:千秋育子

＼万病の元／  
毎日コツコツお口の病気を防いでみんな健康！

## 地道に取り組むディセンターういづの口腔ケア

「強い口臭をなんとかしてあげたい！」5年前、一人の職員によるそんな思いから始まった口腔ケア。「お口の病気は万病の元、口臭もその一つ」とディセンターういづでは、その後2018年から口腔ケアをプログラムの一つとして実施。職員間にも浸透し、今では利用者皆さんとの日常に定着。健康の維持に一役買っています。

お口の健康は歯とハグキの問題だけでなく、味覚が戻って食欲が出る、口と舌の動きが良くなり滑舌が改善する、お口まわりの筋肉がほぐれて笑顔が増えるなど、食べたり話したりする日常の生活に直結しています。また、認知機能や身体機能など、全身の健康とも密接に関係していると言われています。

口腔ケアのきっかけは、一人の職員による何気ない想い。歯みがき支援の際に感じる、利用者の強い口臭をなんとかしてあげたいと歯科衛生士に相談したのが始まりです。2018年より、事業所に専門家を招いて研修を重ね職員間の意識付けと実践力向上を図り、その後利用者皆さんへは歯みがきの楽しさを得る工夫を繰り返すなど地道な取り組みを続け、今では口腔ケアが日課として習慣化しています。



毎日昼食前に、「歯のお話」「口腔体操」「唾液腺マッサージ」などを行います。



まず、絵本を読みながら歯の大切さをお話します。「なぜ、歯が痛いのかな？」「虫歯だから！」すぐに皆さんから突っ込みが入ります(笑)



「むすんで♪ひらいて♪ベロ出して♪むすんで♪～」童謡のリズムに合わせて、舌を左右上下に動かす「口腔体操」。他に「うさぎとカメ」「ふるさと」などもあり、何を歌うかは皆さんリクエストで決まるのですよ！



唾液は口中を清潔にし、食べ物を飲みこみやすくなる大切な機能。あごを刺激して唾液を促す「唾液腺マッサージ」は、食事前に行うのが大切です。



取材:広報委員会

また2019年10月～2020年2月末まで行われた、三重県口腔機能向上推進事業のモデル事業所に選ばれ、県から派遣された歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士の直接指導による実践や効果測定を行うことができ、「薄味がわかる」「口臭が気にならない」「口内の食べ残しが減った」など大きな成果を得て、職員の自信にもつながりました。

毎日の地道な取り組みで、「ういづに行ったらこんな良いことがあった！」と感じてもらい健康維持に役立てば、職員としてこんなにうれしいことはないです。食後、楽しそうにご自身で歯磨きをしたり、歯磨き支援を受けている利用者さんの姿が印象的でした。





# 名張育成会の活動、ひとつずつ！

各施設の様子をお伝えする「MiRAiレポートブログ」から選り抜きの話題をご紹介します。

はてなブログ MiRAiレポート

検索

施設入所支援(成峯)

## 中庭草刈り



中庭で気持ちよく過ごしてもらうためにも、定期的な草刈りは欠かせません。まだ暑さの残る秋の一日に、職員二人が協力して行いました。

さて、草刈り機を使うとはいえ、なんといってもこの広さ(;’▽’).それでも、窓から作業を見守ってくれる成峯で生活する皆さんのためにも、水分補給を怠らずせっせと行います(^^♪草刈り後、スッキリした中庭で

日光浴をする心地よさそうな方々の表情を見て、頑張ってよかった~と、ささやかな喜びを感じるのでした(\*'▽')

いが児童発達支援センター〈れいあろは〉

## ☆光遊び☆



秋も深まった一日、ゆったりとした時間が過ごせるような活動として、光遊びを行いました☆

部屋を暗くして、スイッチライトやペンライトなどの様々な光源を置きます☆シクリッショントリニティをおいて寝転べるようにし、リラックスできる音楽をかけました!光を見て「きれい～！」と大喜びの子供たち(^^♪。

懐中電灯を中に組み合わせた手

作りのプラネタリウムは、照らすと様々な形が浮かび上がります☆好きな所に照らして動かしたり、光を触ろうとしたりする様子がありました!様々な色の光があり「赤だ!」「色が変わった!」などの声も聞こえてきました。みんな、お気に入りの光は見つけられたかな?

(表面より)

## お口まわりを好きになる♪

口腔ケアは画一なものではなく、その方にあったケアが大切。デイセンターういすでも高齢化が進んでおり、一人ひとりに応じたケアが重要だと、言語聴覚士の児童発達支援センターどれみ森所長による定期的な研修を行い、スキルの向上に努めています。



11月の研修は「オーラルフレイル」と口腔ケア。オーラルフレイルとは口腔機能の衰えのことで、食生活に支障を及ぼしたり、滑舌が悪くなったりする、老化の原因ともいわれています。この日は、スクリーンに映した利用者数名の写真を見て、口腔機能の衰えを早期発見するポイントとして何が大切な点かを、みんなでディスカッションしました。

利用者さんの「お口まわりを好きになる♪」。このように意識をさらに高めて、職員一体となって利用者皆さんに喜んでもらえればと励んでいます。

レインボークラブ

## おでかけーション イベント☆彡



感染予防を取りながら近場で少人数ずつに分かれて行うイベント「おでかけーション」。今回は「比奈知せせらぎウォーキング&コケテラリウム作り」の紹介です☆まず、名張市東部比奈地地区に広がっている森をウォーキング。この日は天気も良く、マイナスイオンをタップリ浴びてきました。

その後は事業所でコケテラリウム作りです。「テラリウム」とは、密閉されたガラス容器などの中に小形の植物を入れて栽培することで、「小さなコケの森」とも言われています。用意してあった小型植物を、ガラス容器に詰めて形を整えます。すると、今日歩いてきた森が目の前に浮かんできて、とっても癒されました!

